夕刊 常磐毎日
発行所 平市田町75 常磐毎日新聞 電話1210
編集兼印刷発行人 池田一夫

中盤戦況（第三区展望）
依然強い關内、太田 最後の追い込みに高木、松井

衆議選も愈々中盤戦を迎えて各候補とも活発な動きを見せて来たが市民の選挙熱は依然低調、わずかに街頭演説に聴耳を傾けている程度で全く無気味なほど沈黙を守つている。政界再編成の秋とあつて選挙民自身が慎重に熟考の時をかせいでいるのと、各候補者自身従来の派手な戦術から専ら潜行重点主義に戦術を切り換えたことにも原因していると見られている、とあれ五日には政界の巨頭三木武吉氏、七日には時の人石橋湛山氏らが高木松吉候補応援に乗り込んで来るのを初め、各候補共それぞれ大物級の応援が来平するというので、これら大物級の来平を機に、各派各様の動きも急激に表面化され、選挙熱もグンと高揚されるものと見られている

中盤戦に入つた三区の情勢を展望すると、相馬七万を一本にまとめた太田秋之助（自吉）の最高点は依然ゆるがぬところだが、当初二位当確を予想された松井政吉（右社）を追越して石城の関内（自吉）が二位に進出しているのが最も注目されるところである、三区の候補者中最もその政治手腕を買われている高木松吉候補（自）は、相馬の太田、石城の関内両吉田自由党の映響を受けて居る上に、地元の票数が少いのが大きなガンとなり最も苦戦な一人、もう一息というところにある、また大河原（左社）の進出で松井（右社）も一応懸念されたが、大きくのびた革新勢力の支持はゆるがないと見られ当確の最優力組である。この他小野（改進）斎藤（立憲）大河原（左社）がこれを追つているわけだが、当確の線まではむづかしいところ、小野（改進）は一応ダークホースの存在である

入学式は四日

小、中学校の入学式並に始業式は今年から四月四日各校とも午前九時三十分からと決定した。これは異動にともなうゴタゴタを防ぐため昨年までの一日からを四日に延期したもの

人氣の鳩山首班 吉田ワンマン低調

時に中盤戦に大きく目立つて来たことは、一応吉田自由党一本化を唱いて来た県支部の動きにもかゝわらず鳩山首班えの大きな魅力が全区に急速に拡まつて来たこと、これについて表面党一本化を装う吉田派の中に大きな動揺が起き初めていること、などが挙げられ、三木石橋など大物の来平を機にこれらの動きは更らに増大するものとして注目されている

特別寄稿 政局を動かすもの(1)
自由党 三木武吉

私の従来からの考えは、保守主義を抱いているものは当然一つの保守党をつくつて、そのもとに全部が合体すべきものであるという気持を強く抱いていた。その意味において今迄の自由党は絶対多数を持つていたけれども、自由党一本で日本の政局を担当するという考え方はまちがいである。私は昨年の総選挙前からこのように強く主張して来た。それはかりに自由党が絶対多数をとるとしても、改進党その他保守主義を堅持するものはこれを糾合して一大政党をつくるか、もし行きがかり上それができなければ、連携して政局の担当の任に当るべきだというのである。このことは解散になつた今日でもなんら変るところはない

だから選挙を控いての構想は、保守政党は各々その分野を守つて、でき得る限りの選挙戦を展開し、やがて選挙のあかつきには、その何れの保守政党が第一党になるかは今から予測はできないが、各政党が完全なる相携をして政権担当の衝にあたるべきだ。そしてそれがやがて解体して一本の政党に進んでいかなければならない、これが現在の政局及び解散の私の考えである

世間では吉田派が第一党になるかも知れないというが、私は断じて吉田自由党になれないという強い確信を持つている。何が故に吉田派が第一党になれないか？分党したわれわれはその数僅かに二十二名となつているが、現在自由党に属するものの中から総選挙に臨むようになれば、われわれと合体して総選挙に臨むものは六十名以上になることを確信している。そしてこの六十名以上になる同志というものは、残留自由党の前代議士よりは非常に地方的に有力なる人が集まるのであろう。それが選挙戦に臨めば楽々百名以上を確保することが出来る。そうなると残留自由党は大体において官僚的及び吉田の側近あるいは権力によつてのみ初めて選挙に勝てるような人々ばかりになる

官僚出の前代議士は、選挙において非常な弱味のあることは、過去の例に徴して明らかであり、官憲によつてのみ当選が可能である人は、この総選挙の結果が、吉田首班の内閣ができないであろうということを選挙戦の進展につれて誰しもが認識する。だから これまで当選率が非常に悪るくなる。そういうことになれば残留自由党は百名以上とるということは絶対に不可能だと確信している

改進党は吉田打倒の急先ぽうであつた。今更吉田と手を組むことは考えられないしまた世間も許さない。ところがわれらも吉田を打倒したのであるから、改進党が相提携し呼びかけようということは常道である。この合同は何らの問題なく完全に手を握り合うことが出来る

かくてわれらと改進党との合同が出来れば、残留派の分解作用が行われて、吉田派側近のみの自由党が残る事になるだろう（つゞく）

大谷石 五丁目電六六 井上

福大合格者

福島大学へ入学した当地方関係の人々は次の通り

佐藤築（平商）猪狩和夫（磐高）中野貞雄（同）佐川榮夫（同）馬目栄二（同）樋口アキ子（磐女）笠原憲一（磐高）箱崎富二郎（同）阿部浩（同）木田武信（同）古宇田勝雄（平工）佐藤陽一（磐高）佐藤美智子（湯本）佐藤光雄（磐高）富岡光司（磐高）根本久（平工）◆北大〈岸元幸男（平工）◆清水商船〈尾又陽一（磐高）

陸上競技開き 五日磐女校で

磐城陸上競技協会主催の陸上競技開きは、平競輪場内のトラックで挙行する予定のところ、磐女校々庭と会場を変更して来る五日挙行する。一般及び学生の二部にわかれて、各種目毎に競うが、春のシーズン最初の会だけに興味をもつて迎えられている、なお出場希望者は、磐女の高崎先生まで直ちに申込まれたい

常磐と加藤組 五日に野球戦

降雨のため延期となつていた。常磐炭鉱対水戸の加藤組との硬式野球春の序幕戦は、五日午前十一時から金坂、同午後二時から浅見川球場で行われるが、第二軍の磐城チームは同日日立市に遠征して日立チームと対戦する

三木武吉氏來る

★期日 五日午后八時から
★場所 平市公会堂で 同日湯本公民館の二ヵ所
★応援弁士 県会議員 馬目武之助 同 沢田源次

依然多い少年犯 内郷署の犯罪統計

県下一の犯罪発生街である内郷地区署管内の今年一月から三月までの犯罪発生件数は五百二十四件（一月百十四件、二月百四件、三月三百六件）の横ばい状態を示しており署の刑法犯検挙成績は五百九十四件の好成績をあげ、特に三月は三百五十八件で検挙率は百十二%の成績を示した。この刑法犯の大半は青少年犯罪件数が多く憂慮されており、これら青少年の補導強化を図る機関を設置すべきであると各方面から要望されている

この青少年犯罪の三月の窃盗件数は百七十六件発生し、中学の十四才から十八才未満までが最も多く三十七名、次いで十四才未満のの小学生四名、その他有職者七名となつている

ハイヤー タクシー 定額制運賃の改正料金御案内
実施昭和二十八年四月一日改正

型	基本運賃		
大型	一五〇円 最初の2キロまで	爾后三〇〇米毎に	二〇円
中型	一二〇円 最初の2キロまで	爾后三五〇米毎に	二〇円
小型	一〇〇円 最初の2キロまで	爾后五〇〇米毎に	二〇円

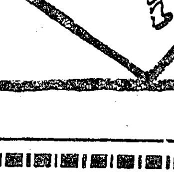
割増料金	
深夜	5月−10月 自23時至5時
早朝	11月−4月 自22時至6時
	2割増
	積雪 泥濘 3割増

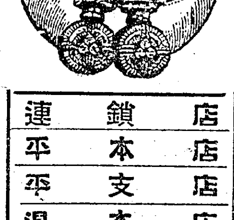
備考
一、客待四分まで毎に二〇円
二、就待五分まで無料
三、空車立帰りは基本料金を収受する
四、料金は凡て現金とする

平市
尼子タクシー（話六四〇番）
平タクシー（電一〇七一番）
三井タクシー（電六八五番）
平和タクシー（電一九一番）
常磐交通タクシー（電一〇七六番）
（県内タクシー料金同額）

お花見手拭 のれん 御名入染物は 馬目工場 電558 節句のお返しに 名入風呂敷

利廻り良い 第23回 福徳預金
期間 6ケ月 1ケ年
1口 1000円 無税
抽せん日 5月9日
高額割増金付
無記名扱いも出来ます
多少に拘らず御利用下さい
日本勧業銀行平支店

登録商標 珍菓名物 じゃんがら

平市田町 電六九一番

大黒屋独特のBB商品全店に再登場
4月5・6・7 3日間 協賛開店記念大売出し
内郷町 宮・金坂に大黒屋が参りました
小名浜の大黒屋も開店一周年になりました
お客様 皆様へ深い感謝を持つて迎いる此の開店記念日に当りまして皆様の大黒屋は土地の同業者の方と力を合せて、皆様の衣料費の切下げに新たなる努力を致す覚悟であります一層の御支援の程お願い申上げます
社長 馬目勝次郎 以下全従業員一同

連鎖店 平本店 平支店 湯本店 小名浜店 宮金坂店
感謝特別奉仕品 全店当日店頭・店内発表
皆様の利益を護る店 大黒屋
特賞三十万円抽せん券付洋傘まつり開催中
修理券付婦人絹ナイロン靴下売出し中
大黒屋のBB商品とは最善の品売最善の価格BEST・BOY最善のお買徳品です

お花見時の中毒防止 屋台の衛生上を調査

平保健所では六日から十九日までの花見期間を重点に食品衛生指導並に不衛生食品販売所、不衛生食品の徹底取締に乗り出した、これは毎年花見どきに多発生を見せている伝染病などを未然に防ぐため行われるもので、特に花見小屋を重点に指導し無許可者の一掃と食品取扱の監視を行う、取締、指導要項は次の通り

▽花見小屋の指導取締▽露天、飲食店、食品行商指導取締▽折詰食品衛生指導（飲食店、料理店、仕出店、一般消費者）▽炭鉱神社祭時の露天食品指導（ところ天、冷菓、清飲水）

紙芝居が好評 内郷部落運営協議会

内郷町公民館では三十日午後一時から部落館主任協議会を同館で開き、二十七年度行事反省評価、二十八年度年間行事の報告後、昨年度以上の効果を収めるよう努力しようとの要望あり、特に部落館単位の出席率が悪く、この向上を図るには教養面の行事を実施するよりもレクリーションなどにより公民館のあり方を認識させ、その上で教養面を強化徹底させるよう運営してもらいたい、まだ幻燈会、紙芝居などによる子供達の行事は効果がありなお一層の努力が必要であるとの批評があり、二十八年の行事運営にはこの点を考慮して組んでもらいたいとの意見が多かつた

専売公社 平出張所

総工費二千二百万円をもつて、昨年十二月磐城土建株式会社が請負で着工した、専売公社平出張所ご自慢の新庁舎が此程完成したので十日頃移転する、新庁舎は会議室、応接室、所長室、特別室など全部はぶいた能率的な仕事場と倉庫だけで平市尼子町地内の同公社敷地四千坪に建坪二百四十坪のモダーンなもの、倉庫はタバコ三万本を収容出来る大倉庫、さらに第二期工事として廿八年度内に葉タバコ倉庫二百坪、食塩倉庫、葉タバコ収納場、同耕作者会館等を建てる予定現在の葉タバコ分折館も移転して設備の拡充を図ることになつている、とくに倉庫内の防湿設備には近代的な電気乾燥施設を完備する計画とある

平連青總會（役員改選 団員表彰）

役員改選問題で注目される平市連合青年会の定期総会は、五日午后一時から平市公会堂日本間で開き次の件について審議する

△一般経過報告△県連青報告△二十七年度計報告△二十八年度規約審議△新役員の承認△その他

なお審議終了后優良団体及び優良団員の表彰、感謝状贈呈△新旧会長挨拶及び新役員紹介

スクエアダンス 滝川氏会長

スクエアダンス石城サークルは、三月二十九日午后六時三十分から平市公民館で第二回通常総会を開き役員改選を行い、収支予算及び二十八年度の事業計画を審議した結果、市行事の一環として催される桜まつり、夏まつりに東京フオークダンス協会から講師を招き大講習会を開催することに決定した

新役員次の通り

会長滝川保夫、副会長佐藤武雄 吉田敏子、会計勝倉巧、八巻貞子、会員百二十名

四倉の小泉さん 廿三年振りて

四倉町駅前小泉辰雄(三七)さん一家五人は二十三年振りで三十日泉駅午後四時五十五分通過の列車で白川丸で中共より元気に帰国した、氏は十年現役で渡支十四年除隊、同年妻帯に帰省再渡支鉄道関係に務め終戦後も同職で現在に至り、衣食住等には苦労もあつたが帰郷を楽しみに、耐えて来た、上陸しても感一杯で何から話してよいやら、とにかく皆様の愛情には感謝に堪えない、今後は老母セエヨ(六九)さんを中心に、近隣の方々と仲好く過したいと語つていた

職場の女性座談會 婦人週間に因んで催し

第四回婦人週間は、四月十日から一週間全国的に行われるが、平労働基準監督署では週間中の行事として十三、十四の両日「働く婦人の座談会」を同署で催す、座談会は十三日が商店十四日が管内各工場で同署が指定した工場、商店から一名乃至二名の女子従業員が出席して職場内における労働条件の良い点、悪い点について各自の立場から座談するもので活発な論議が出るものと予想される

輝く高木前代議士の功績（3）

林産物の搬出の 重要な井戸沢橋架替

常磐地区の開発は一に地下資源のみ許りでなく、雄大なる山間部落からの資源も見逃すわけにはいかぬ、これらのためには林道を開発し、石城名産の木炭を始めとして数限りない林産物を速やかに市場に運搬することが急務とされている。高木前代議士はつとにこれらの問題に関してば、研究を進め、国民の安定のためには生産の増強を行わねばならぬとて、地方開発のためによく選挙民の声を聴いてその与論のまま政治を実行している。高木氏は実行の人だと評判を高く買われているのも一にこゝ点にあり、他の真似の出来ないところである

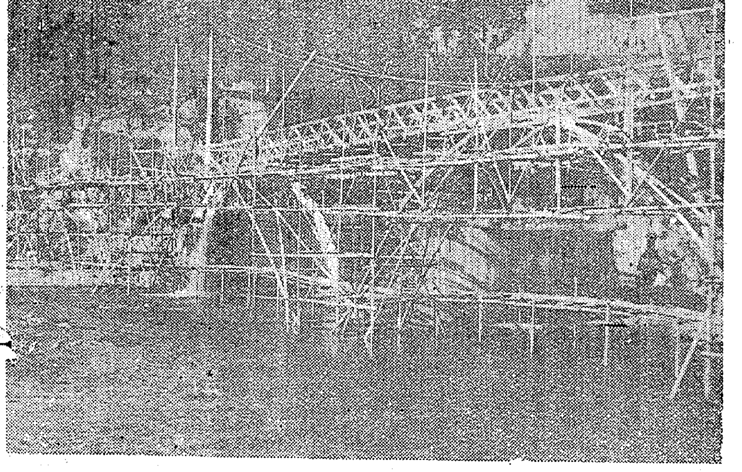
◆

常磐の山間部から林産物を産出しその唯一の交通として重要視されているのは山田村と田人村を通ずるつり橋「井戸沢橋」である。最近はこのつり橋の交通も多くなりつり橋では危険千万であるため村民はもちろん、附近村々からは架替工事の陳情を度々行つていた、しかし仲々実現出来なかつた。これを伝え聞いた高木前代議士は、直ちに県当局及び政府を動かして一千五百三十万円という巨費を投じて、このつり橋を鉄筋の立派な橋にすることに努力した。山田村の山の中に一千五百三十万円という工事を行うことなどは、仲々普通のものには出来るわざではない

しかし工事は山の中であつても交通上重要な橋であつて見れば当然行わねばならぬ。政府を動かした高木氏の熱意のほどが知れるわけである

◆

工事は去る一月十日から行われ、目下ピーアの建設中であり、七月末日までには、工事を完成させようと、堀江工業KKが一生懸命工事を進めている。この橋の完成によつて、常磐地方山間部の利便は非常なもので、期成同盟会の人々は、高木氏のこの熱にむくゆるためにも、高木氏を挙つて応援せねばならぬという熱意が、山田村及び田人村のみならず、各方面でわき挙つている



（写真は工事中の井戸沢橋）

警察犬大會 12日平商校庭で

日本警察犬協会浜通り分会では、分会創立を記念して十二日午前九時から平商高等学校々庭で全国警察犬大会を開く、出頭数は約二百頭で審査後、捜査競技などの余興もある

梅野氏告訴 高瀬氏告発す

小名浜町渚廻り五一番地磐城日日新聞社編集長梅野隆(四五)は、四月一日小名浜町古港五八常磐新報社長高瀬露氏(四七)から名誉き損罪で小名浜地区警察署に告訴された。告訴の理由は、告訴人に対し事実無根の記事を掲載したもので、なお同氏は更に小名浜町定西二七二番地鈴木源治(九九)を相手とり横領、脅迫、暴行、名誉き損の告訴も同日小名浜地区署に提出した

暴行三人男

平市署では一日夜平市田町生れ住所不定佐藤(三七)平市場扱十五無職菊地(三三)鍛冶町二一無職佐藤存(三七)の三名を暴行傷害容疑で逮捕した、佐藤ら三名は去る二月二十二日午后十時ごろ田町六二カフエータンゴこと後藤富美方で飲酒中の平市長橋町四六本の修正業佐藤金正(三九)から悪口を言われ、屋外に連れ出し頭などに全治一週間の暴行傷害を加えたほか、佐藤警助は二月十七日午前二時ごろ平市白銀町三八ときわ食堂で停電中、お客さんが誤つて石油瓶を壊し石油が床に流れたのに乗じてマッチで点火、床、いすなどを燃し火事に到らしめようとしたことも判明した

造花講習 内郷町で

内郷町公民館では五日午後一時から宅内職（造花）講習会を開き、貧困家庭の生活向上を図ることになつた

講師は安達郡玉元井村渡辺寛先生となつており同館では多数の出席を要望している

衛生モデルの内郷で清掃

内郷町では宮字平太郎は公衆環境衛生モデル地区に指定され、五日午後一時から宮診療所に関係者多数を招き、役員を選任して発足式を行い、平保健所衛生環境課菊地課長の防疫に関する講演後、幻燈会を行うなお公共便所、下水溝の整備、塵芥箱の設備などの改善を行い、模範モデル地区の建設にまい進することになつた

ジヤンガラ出演 桐生の大会へ

桐生市で五月四日から十二日まで催される、東日本民謡共演競技会に、平市東白土青年会、加藤七三郎以下十名が名物のジヤンガラ念仏で出演する

内科 産婦人科 性病科 前田清美
外科（胃腸科） 整形外科 レントゲン科 前田春雄
◎病室完備
災害保険指定診療所 前田医院
石城郡植田町本町六三 電話植田二二四番

セイパンニユースNO12
ご飯では足りない？
米飯にはビタミンB1B2が不足しています
B1の不足は ねむけ むくみ 脚気
B2の不足は 口角炎 皮膚炎 発育停止
カルシユームの不足は 虫歯 せむし 骨の発育不良
右の病気の原因になります
セイパンの栄養パンはこの三つの栄養剤を理想的に配合してお美味しく焼上げてあります健康への近道に
是非!!セイパンの 榮養パンを!!

パイロット高級万年筆 福引大売出し
劃期的大奉仕
特等……一〇〇〇〇円
一等……五〇〇〇円
二等……一〇〇〇円
三等……五〇〇円
四等……一〇〇円
福景品 パイロツトインキ 之はもれなく呈上
☆記念品 御贈答用に☆
秋山時計店 平駅前 電九八一

洋食 生そば 寿し
出前迅速
食事のデパート
不二屋 電八八六

磐城土建工業株式会社
勿來出張所
小野信四郎
福島県石城郡勿来駅前 電話（勿来）一六五番